



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会社名：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
(コード：8462 JASDAQ スタンダード)
代表者名：代表取締役社長 今庄 啓二
問合せ先：執行役員管理部長 赤松 典昭
(TEL：075-257-2511)

前年同期の実績値（連結・個別）との差異に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期（自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日）の業績（連結・個別）につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期の業績と前期実績値との差異

(1) 連結

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失	1株当たり 当期純損失
前期（平成 26 年 3 月期）実績 (A)	百万円 505	百万円 △335	百万円 △360	百万円 △94	円 銭 △15 39
当期（平成 27 年 3 月期）実績 (B)	835	△886	△911	△190	△30 89
増減額 (B-A)	330	△551	△551	△96	—
増減率	65.3%	—	—	—	—

(注) 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純損失を算定しております。

(2) 個別

	売上高	営業損失	経常損失	当期純損失	1株当たり 当期純損失
前期（平成 26 年 3 月期）実績 (A)	百万円 462	百万円 △60	百万円 △86	百万円 △94	円 銭 △15 40
当期（平成 27 年 3 月期）実績 (B)	601	△147	△173	△182	△29 67
増減額 (B-A)	139	△87	△87	△88	—
増減率	30.1%	—	—	—	—

(注) 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純損失を算定しております。

2. 差異が生じた理由

投資先である(株)ジェイエスエスの売却等により、売上高は増加しましたが、売却益が生じなかったことで営業投資有価証券の売却損益は振るわず、また、投資損失引当金の新規繰入が増加したこと等から営業損失、経常損失、当期純損失は赤字幅の拡大となりました。

以上